

# 法音

今月の  
法話

上機嫌で人生を変えましょう

日蓮宗

法音寺





# 知恩報恩

## 感謝と親切

今日一日、  
受けた恩に感謝しましょう。  
恩を忘れぬ人は信頼されます。  
今日一日、  
人に親切にしましょう。  
人が喜び、自分もうれしい。  
仏の教えは  
知恩報恩の人となることです。

## 月刊・法音

平成三十年八月号「586」

### ■ 目次 ■

|                                                    |    |
|----------------------------------------------------|----|
| 【信仰の指針】 <small>じゅうきげん</small> 上機嫌 いつもにこやかな顔をしていますか | 1  |
| 【朝のこない夜はない】                                        |    |
| 上機嫌で人生を変えましょう 山首 鈴木正修                              | 2  |
| 三徳開教百年御報恩・天童音楽大法要                                  | 17 |
| ■ 講日のご案内                                           | 45 |
| ■ 有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください                           | 46 |
| ■ 単行本『ひまわり』のご案内                                    | 48 |
| ■ まんが・写経の功德 烏龍と遺龍                                  | 49 |
| ■ 写経のすすめ                                           | 57 |
| ■ とこのはの記 因果のこと                                     | 60 |
| ■ のりのとも 西に東に 転法輪・支院だより                             | 64 |
| ■ 福祉に生きる <small>【昭徳会・特集】</small> 第10回 福祉実践発表会      | 84 |
| ■ 第10回福祉セミナー開催・昭徳会                                 | 90 |
| ■ 日本福祉大学同窓会 全国に広がる8万5千人のネットワーク                     | 92 |
| ■ 賛助員ご芳名                                           | 94 |
| ■ お見舞い／編集後記                                        |    |
| ■ 連載まんが・ひまわり・67 走れ！蓮                               | 96 |
| ■ 書籍のご紹介                                           |    |
| ■ 法音寺の社会福祉・教育事業                                    | 97 |
| 表紙題字・信仰の指針 山首上人さま 書 表紙写真・ユリ                        |    |

掲載写真 表紙・信仰の指針・3頁・16頁・45頁…梅田雅臣氏撮影  
2頁・17頁・18頁・38頁・39頁…加納将人氏撮影

信仰の指針

# 上機嫌

じょう

き

げん

いつもにこやかな顔を

していますか

日教五



ツユクサ



# 朝のこない夜はない

山首 鈴木正修



# 上機嫌で人生を変えましょう

最近、諸富祥彦さんという方の講演録を読みました。

諸富さんは、日本トランスパーソナル学会の会長で、カ  
ウンセリングの第一人者と言われている方です。諸富さ  
んは非常に悩みの多い青年時代を過ごされました。高校  
2年生の頃、人生の意味について深く悩み、自殺未遂ま  
でされたそうです。中学の頃は成績優秀で、その中学校  
の首席を続けるという記録を更新するほどで、「将来は  
間違いなく東大に行くだろう」と言われていたそうです。  
それが高校入学後、「一体人生とは何だろう。生きると  
は何だろう」と考え出し、哲学書やさまざまな書籍を読  
むのですが、次第に悩みが深刻になって自殺未遂に至っ  
たということです。授業中もずっと、授業そっこのけ



哲学や心理学の本を読んでいたといいます。学校の先生はあきれて、面談の時に母さんに「まあ、諸富君は無理ですね。彼のことは、僕達教員ももうあきらめてますよ。完全に違う世界に入ってますからね」と言ったそうです。

ところが、お母さんは、「ああ、そうですか。うちの息子は、もともと変わってますからね」という感じで、家に帰ってから「授業中の態度を直せ」とは一切言わずにどーんと構えていたそうです。

この諸富さんが今ではカウンセリングの第一人者と言われているのですが、「私はこれまで二人のお陰で、悩みから立ち上がった」と言っておられます。一人がお母さんです。「母がどーんと構えて見守ってくれたから自分分は助かった」と言われるのです。もう一人は、高校二年生の時に熱心に読んでいた本の著者、日本教育カウ



セラ―協会会長だった國分康孝先生という方です。

諸富さんは大学に入って、國分先生に「一度会って直接お話を聞きたい」と手紙を書いたそうです。すると國分先生から「いいよ。一緒に食事でもしようか」と返事が来ました。当時、國分先生は54歳で何十冊も本を書いている大先生だったのですが、18歳の諸富さんに快く会ってく下さいました。

諸富さんが「先生、将来、僕はカウンセラーか教師になりたいのですが、その上で一番大切なことは何ですか」と質問すると、國分先生は「カウンセラーも教師も、絶えず人と接し続ける仕事だから、人間関係を築しないで、そのうちしんどくなると思うぞ」と言われたそうです。

それに対し、諸富さんは、さらに突っ込んで質問しました。



「では、先生、人間関係を楽しんでる人と楽しめていない人と、一体どこが違うのですか？」

すると、ビールを二杯程飲んだ國分先生が言われました。

「それはな、一杯も飲んでいなくても、軽く一杯入ったような気分ですと接することができる人がいいんだよ」  
お酒を飲んでいなくても、普段からほろ酔い気分ですきている人がふれあい上手な人で、そういう人が周りの人の生きる意欲を支えていく人になれるという意味だそうです。

その後、諸富さんはカウンセラーになり、こんな体験をしたといいます。「ある学校の雰囲気が非常に悪いからカウンセリングをしてほしい」とスクールカウンセラーを依頼されました。その学校に行くと、まず職員室の雰囲気が非常に悪かったと言います。一般的に、職員室



の霧囲氣をつくるのは教頭先生だそうです。校長先生は校長室にいますが、教頭先生は職員室と一緒にいるわけです。その学校の職員室の霧囲氣を悪くしていたのは、教頭先生だったのです。鬱病で休職する先生も出るほどでした。その教頭先生はすごく陰湿な感じで、絶えず腕を組んで座り、周りを睥睨するように見ていたそうです。その後、その教頭先生が異動になり、次に来たのが、まさに「ほろ酔い気分」な感じの教頭先生だったのです。その先生は、じっと席に座っていることはなく、絶えずふらふらしながら、職員室の先生達に陽気に声を掛けて回っていったと言います。すると、どんどん職員室の霧囲氣が良くなって、見違えるように明るくなり、休職していた先生達も戻ってきて、学校全体の霧囲氣が良くなったのです。たった一人の教頭先生の影響で、学校全体の霧囲氣が悪くなり、たった一人の次に来た教頭先生



の影響で、良くなるということがあるのです。

諸富さんは「ほろ酔い気分な感じが大事ですよ」と言  
っておられます。「ほろ酔い気分な感じ」というのは  
「上機嫌」という意味だと思います。そういう人が一人  
いるだけで、全体の雰囲気が変わるのです。

「上機嫌」ということで私が思い出すのは、現パナソニ  
ック創業者・松下幸之助会長です。あの方はいつも上機  
嫌だったといえます。これは上智大学名誉教授・渡部昇  
一先生の講演で聞いたのですが、渡部先生は、松下さん  
の伝記を書いておられて、それが縁で、晩年の松下さん  
に、毎月一回何人かの方と食事をごちそうになったそう  
です。松下さんはいつも上機嫌で、渡部先生の話聞き  
れたそうです。渡部先生といえは、博覧強記で生き字引  
きのような方ですから、次から次へと興味深い話をされ





ます。それを本当にニコニコして楽しんで聞いておられたということ。渡部先生は熱心に聞いてもらえるものだから、次は何を話そうかと、一カ月準備をして行かれたそうです。

この渡部先生が、松下さんの伝記を書かれたきっかけというのがおもしろいのです。渡部先生が昔から言っておられるのですが、人間の知力には二種類あるということです。ダチョウのような知力と、ワシのような知力です。ダチョウというのは地面をダーツと走ります。ダチョウの知力とは、細かく何でもかんでも覚えて、知識を蓄えておくという学校秀才のような知力です。ワシの知力というのは、瞑想して得る悟りのような測れない知力です。ワシというのは、高い所を飛んで、獲物を見つけると、スツと滑降していきます。すべてを俯瞰して



見てゐるわけですから。物事を見透す知力です。

ある時、渡部先生が「松下幸之助さんの知力は大空を飛ぶオオワシのようだ。学校秀才のダチヨウの知力とは次元が違う」と雑誌に書いたところ、松下さんがたまたまそれを読んで大変喜ばれ、「ぜひ、わしの伝記を書いてくれ」と依頼されたということです。それからお二人は、仲良くなられたのです。

松下さんが上機嫌というのには、一つ理由があります。松下さんは、「人間の知恵は、どんなに優れた人でも一人ではしたもので、やはり大勢の人の、良い知恵を集めないと、正しいこと、良いことはできない。たくさん知恵を集めようと思ったら、人を周りに集めなきゃいかん。人を周りに集めようと思ったら、いつも笑顔で上機嫌じゃなきゃいかん。不機嫌な顔をして、傲慢な態度



をとったら人が集まらない。知恵も集まらない」と、部下にいつも言われていました。「上機嫌な顔をしなさい」「上機嫌な態度をとりなさい」「毎朝、顔を洗うときに鏡を見たら、今日の顔はいいかどうか、ちゃんとチェックをしなさい」と言われていたそうです。

もう一つ、松下さんは、人の話を聞く時はいつも、背筋を伸ばして、身を乗り出すように聞かれたそうです。だから余計に話したくなるのです。そして、最後に「おおきに。参考になりました」と言われたそうです。高卒の一工員に対しても、同じだったのです。話を聞いた後に、「ああ、勉強になった。わしは小学校もまともに出とらんでね。これからも教えてな」と言われたそうです。大社長から言われて、社員は大感激だったと思います。



ドイツの文豪、ゲーテは「不機嫌というのは、自分自身にも周囲の人にも害になる、れっきとした罪悪だ」と言っています。不機嫌な人というのは、理由をつけて「氣に入らないことがあって機嫌良くできるわけないじゃないか。体の調子が悪いのに機嫌良くできるわけないじゃないか」と言います。

志賀直哉の小説に出てくる主人公は、だいたい不機嫌です。志賀直哉自身を投影したものとされています。『池の縁』という短編に、「機嫌の良し悪し。これは自分でもどうにもならない。私の場合、それは多く、生理的に来るので、大体疲れている時は、ちよつとしたことでも癪に触り、つまらぬことで家人を怒鳴りつけたりするのだ。それと持病の胆石の起りかけ、つまり、起る前には不思議に怒りっぽくなり、氣持ちが意地悪くなる。昔、胆石の発作を癪といったのは、そういうことをいったの



ではないかと思ったりした」とあります。また、別の小説でも、「風邪のひきかけで、生理的に不機嫌でもあった」という文もあります。

とにかく、「不機嫌になるのは仕方ない」というのが志賀直哉の考え方のようですが、ゲーテは「違う」と言うのです。「不機嫌は怠惰と同じで、人間はそちらに流れやすい。だから、強い意志を持って機嫌を良くしなければならぬ」と言っています。

フランスの哲学者、アランは「上機嫌療法」をすすめています。「あらゆる不運や、とりわけつまらぬ事柄に対して、上機嫌にふるまう。不機嫌な人に出会ったら、これを好機と考え、できるかぎり上機嫌に対応する。これを繰り返すうちに、他人の不機嫌ばかりか自分自身の不機嫌に対しても免疫ができてくる」といいます。



アランはまた、上機嫌こそ他人への最大の贈り物だと言っています。

「上機嫌こそ、贈ったり、もらったりするべきものだろう。これこそ、世の人すべてを、そして何よりもまず贈り手を豊かにする真の礼儀である。これこそ、交換によって増大する宝ものである。路上でも、電車の中でも、新聞を売っている売店でも、まきちらすことができる。そうしたからといって、微塵も失うものはあるまい。あなたがどこへ投げ捨てても、それは芽を出し、花を開くだろう」

私は「上機嫌療法」は幸運を開く鍵だと思っています。『予祝』という言葉があります。『予め祝う』ということです。北九州の方では昔からある儀式だそうです。人生のどん底に落ちた時、「お祝いしようじゃないか」と言うそうです。「もう、これ以上落ちることはない。



ここからは上がるしかない。これから良くなるんだ。先にお祝いしようじゃないか」と。そして、みんなで「これから良くなる。良くなる」と言い合って、宴会をしてお酒を飲み、先にお祝いをするのだそうです。これをやると、本当に良くなるといいます。これはまぎれもなく開運の「上機嫌療法」です。

新潮社の創立者・佐藤義亮さんのお話です。「ある晩、東京の浅草で手広く商売をしていた友人の店が火事で全焼した。翌日すぐに見舞いに行った。すると、その友人が、大勢の人間と焼け跡で酒盛りをしていた。近づいていくと、嘆いてやけ酒を飲んでいるのではない。にぎやかに宴会をしているのだ。ついに気がふれたかと、そう思って近くで見ていると、その友人が気づいて声を掛けてきた。『ああ、佐藤君、来てくれたのか。ありがとう。』





やけになってこんな真似まねをしているのではないよ。心配しんぱいしないでくれ。私は、毎日の出来事できごとは天からの試練しれんだと、いつも覚悟かくごを決きめているんだよ。何があっても、不平ふへい不満まんは抱いだかないと決きめているんだ。今度はこんな丸焼まるやけになつたけれども、これがまた天からの試練しれんだと思おもうと、元氣げんきが体中からだじゅうから湧わいてくるんだよ。こんな大きな試練しれんを乗り越こえて、次はもっと成功せいこうするんだと、みんなで前祝まえいわいをしてるんだ。君も一緒に飲のんでくれないか』と言いった。彼の面貌めんぼうは男おとこを惚ほれさせずにはおかぬ面貌めんぼうだった。案の定あんじょう、彼は以前いぜんにも勝まさる勢いきおいいで成功せいこうした」

どんな試練しれんの時ときにもぐつとこらえて上機嫌じょうきげん。これが本物の堪忍もののかんにんですね。



# 天童音楽大法要

三徳開教百十年  
顕修院日達上人第七回忌

御報恩



# 『此経難持』を持つ功德を目のあたりにして

美濃七面山第十四世 院首 釋 潮興



平成26年御開山会 「御珠さん」 御開帳の砌

三徳開教百十年・顕修院日達上人第七回忌御報恩法要に参堂して、すばらしい感動を頂戴しました。

「信は莊嚴より生ず」と申します。山首上人、厳かに「我此道場」の発音に始まりました。

「この道場は帝珠の如し」帝王の宝珠のようにまばゆいばかりの道場であります。そして、十方の三宝（佛・法・僧）さまが大勢集まられました。その中に「我身影現三宝前」我が身をその中にとともに、三宝多宝塔中の佛前に出て帰命し礼拝、頭面接足している姿を憶念しました。

あ、これが一体三宝という深い意味の体得だと、法悦感激でした。

さらに昨年暮に八十八歳を過ぎて、今この尊い大法要に逢い奉る果報を思い「長寿は福德」とはこのことなのだ、と悦びが湧き上がってきました。まさに寿徳であります。

仏道を修行する者が学び修めなくてはならない三つの基本的な修行の道「戒・定・慧」を三学と言います。三徳の堪忍は、法師品に説かれ

る忍辱の衣です。辱を忍ぶ持戒です。此経難持の終わりのお経を唱えながら、また「是名持戒行頭陀者」と読んだところで、お祖師さまが、龍口法難の後に鎌倉の土の牢屋に捕えられた日朗上人を思い遣り、送られた「此経難持十三箇秘訣」が蘇りました。

「そもそも此経難持の偈六行九十六字の要文は、釋尊靈山にして本迹二門の中間に於て、十方分身の諸佛を召集め、多宝塔中にして二佛を並べ、一会の大衆を、虚空の事の寂光に引上げ給いて、六難九易の法門を説き顕し畢つて、佛意秘密の一大事、法華至極の法門を説き顕し給う所の九十六字の要文なり、秘密の中の秘密なり」と。また、さらに念を押されて、

「是の此経難持偈六行九十六字の要文は、釋尊靈鷲山の多宝塔中にして、御声下方に徹し、直ちに上行菩薩へ伝え給う。然るに日蓮自然に自解佛乘して、此の文の意を得るなり。此の文を一心に信じ、色心不二に誦し奉る人は、上三世

十方の諸佛の御内證に契い、中は諸天善神の擁護に預り、日本の善神は之を守り、諸の龍神は之を敬い、下は則ち六親眷属をして菩提の大道に到らしめ、自身心中の諸願必定として成就し、未來の得脱掌を指すが如くならん」（現世安穩後生善處）と、懇切に大慈悲の相伝をなさいました。

御自身は、明日佐渡への流罪の身でありながら、土の牢屋の弟子日朗へ励ましの御手紙であります。此経難持の持ち難きを持つ功德は、堪忍であります。

生々世々値遇し頂戴せんと念じ、山首上人の「御経頂戴」に報恩の誠心を捧げさせていただきました。

何時も変わらぬおもてなしの真心に深く感謝いたします。

「お珠さん」の光ただよう大乘山法音寺に詣でて。

平成三十年六月 如意宝珠日



# 御開山会で先師に感謝

## 三徳開教110年 先代山首7回忌

大乗山法音寺



本堂内を練り歩き散華する鈴木正修山首

名古屋市昭和区の日蓮宗大乗山法音寺（鈴木正修山首）で3日、恒例の御開山会が三徳（慈悲・至誠・堪忍）開教110

周年おき法音寺2世日蓮上人鈴木宗普前山首に感謝の誠を捧げた。午前11時、隣接する駒方保育園を160人余りの稚児行列が出席。団扇太鼓の僧侶や檀信徒、導師の鈴木正修山首らが題目を高唱しなからお練りを先導した。乳幼児も

多く、両親や祖父母に抱

【法音寺小史】法音寺は明治42年（1909）、杉山辰子によって設立された仏教救済会が前身。杉山はハンセン病患者救済や関東大震災被災者支援などに取り組んだ。杉山死去後、医師の村上齋が2代会長となり事業を継承。財団法人大乗報恩会を設立した。戦時中、特高警察から治安維持法違反の嫌疑をうけ、高齢の村上に代わ

て実質的責任者だった鈴木正修が58日間拘留された。大乗報恩会は昭徳会に改称して活動を再開。昭和21年に鈴木正修が日蓮宗に入信。昭和25年（1950）、大乗山法音寺を公称。同28年には中部社会事業短期大学（現在の日本福祉大学）が開学。法音寺教団発展さなか昭和37年（1962）6月急逝した。子息の宗音が法音寺を継承し、第2世山首に就任。同時に、社会福祉法人昭徳会理事長、学校法人法音寺学園理事長、日本福祉大学学長に就任した。

平成24年（2012）12月、宗音山首が逝去。副山首だった正修山首に灯を継ぎ、第3世山首に就いた。現在、日本福祉大学学園長、社会福祉法人昭徳会理事長を兼ねる。（一部敬称略）

えられながら進むシーンも見られた。法要に先立ち、三徳開教の先師である始祖・杉山辰子（広宣院殿安立大法尼、一祖・村上齋（弘教院殿宗玄大徳）、法音寺開山・鈴木修学（泰山院日進上人）、四世・鈴木宗普（顕修院日進上人）各師の写真と教えが

映像でコンパクトに紹介された。とりわけ修学上人が身延山の荒行に向かう途中で、信者と触れあう場面を目にする人はほろりと初めて、参拝者は静かに見入っている。

法音寺一山式衆と導師を迎えて、最初に三徳開教110年報恩法要を厳修。導師報恩文では、仏教（法華経）を基盤として福祉を担う仏教感化救済会の創立（三徳開教）から社会福祉法人昭徳会の設立、日本福祉大学の創立、全国40箇所の支院、布教所の開設といった4先師の諸々の偉業に感

謝した。続いて顕修院日進上人の7回忌法要。法華経如来神力品を唱和し、先代山首を回向した。法要後、鈴木正修山首が挨拶した。御開山会の無事円成に感謝の言葉を述べると共に、始祖の時

代に比して現代は豊かになったとしながらも、世の人々の悩み苦しみが全く変わっていないと思ふ。見方によっては、より深刻で多様化している。法要後、鈴木正修山首が挨拶した。御開山会の無事円成に感謝の言葉を述べると共に、始祖の時

代に比して現代は豊かになったとしながらも、世の人々の悩み苦しみが全く変わっていないと思ふ。見方によっては、より深刻で多様化している。法要後、鈴木正修山首が挨拶した。御開山会の無事円成に感謝の言葉を述べると共に、始祖の時

この日、恒例のバザーのほか境内では縁開きや餅つきが行われた。開山堂では「鈴木宗普先生」展が行われ、学長・理事長・学園長らを歴任し、日本福祉大学の経営に尽力した宗普上人の足跡が写真パネルや映像で紹介された。

良い教えの話を聞きましょう。

全国の法音寺各支院・布教所では毎月の講日の中で  
三徳の教えを聞くことができます。

是非講日にご参詣いただき、

教えを心にしみ込ませましょう。

法音寺本山は毎月7日、17日、27日が講日です。

◆今月の山首上人さまご親修日程

|      |          |      |          |
|------|----------|------|----------|
| 西春支院 | 8月2日(木)  | 一宮支院 | 8月4日(土)  |
| 上野支院 | 8月10日(金) | 静岡支院 | 8月12日(日) |
| 岡山支院 | 8月15日(水) |      |          |

# 有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください。

| 支院名    | 今月の講話日など   | 住 所             | 電話番号                         |
|--------|------------|-----------------|------------------------------|
| 大乘山泰明寺 | 20日        | 名古屋市中村区名駅2-37-3 | ☎(052)581-2069               |
| 開基堂    | 10日        | 江南市寄木町天道18      | ☎(0587)53-5436               |
| 東京支院   | 5日・18日・25日 | 東京都練馬区谷原2-6-37  | ☎(03)3904-1251               |
| 山形布教所  | 10日        | 山形市長町2-4-6      | ☎(023)681-0770               |
| 静岡支院   | 2日・12日・22日 | 磐田市中心4-7-3      | ☎(0538)32-6625               |
| 豊川支院   | 4日・20日     | 豊川市中野川町1-26-3   | ☎(0533)86-4704               |
| 安城支院   | 4日・18日・28日 | 安城市新田町小山31-25   | ☎(0566)76-2504               |
| 明川支院   | 11日・25日    | 豊田市明川町堂ノ脇1-2    | ☎(0567)32-1825<br>ご連絡は本山事務局へ |
| 佐屋支院   | 4日・12日・24日 | 愛西市大井町浦田面296    | ☎(0567)32-1825               |
| 一宮支院   | 4日・15日・25日 | 一宮市大江1-7-4      | ☎(0586)72-7208               |
| 西春支院   | 2日・12日・22日 | 北名古屋市九之坪東ノ川20   | ☎(0568)22-5813               |
| 岐阜支院   | 4日・12日・24日 | 岐阜市切通7-15-22    | ☎(058)245-2939               |
| 笠松布教所  | 12日        | 岐阜県羽島郡笠松町八幡町23  | ☎(058)388-2740               |
| 大垣支院   | 1日・11日・21日 | 大垣市宝和町5         | ☎(0584)78-4854               |
| 関支院    | 3日・22日     | 関市西福野町2-15-11   | ☎(0575)22-0776               |
| 平賀支院   | 4日・25日     | 関市市平賀2-13-2     | ☎(0575)23-3771               |
| 郡上八幡支院 | 8日・22日     | 郡上市八幡町小野72-1-3  | ☎(0575)65-3933               |
| 四日市支院  | 3日・13日・22日 | 四日市市赤堀2-4-7     | ☎(059)352-3633               |
| 上野支院   | 1日・10日・21日 | 伊賀市上野向島町3475    | ☎(0595)21-0127               |



|       |               |                   |                 |
|-------|---------------|-------------------|-----------------|
| 京都支院  | 1日・9日・20日     | 京都市上京区北横町360      | ☎(075)231-3437  |
| 高槻支院  | 11日・21日       | 高槻市天神町1-9-2       | ☎(072)685-1003  |
| 大阪支院  | 12日・23日       | 大阪市此花区西九条3-4-41   | ☎(06)6465-5051  |
| 福井布教所 | 18日           | あわら市春宮3-28-2      | ☎(0776)73-5234  |
| 和泉支院  | 5日・11日・22日    | 大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺404   | ☎(0724)66-3112  |
| 神戸支院  | 11日・21日       | 神戸市兵庫区五宮19-17     | ☎(078)360-4884  |
| 淡路支院  | 5日・25日        | 南あわじ市神代国衙910      | ☎(0799)42-0175  |
| 岡山支院  | 5日・7日・15日     | 岡山市南区若葉町1-16      | ☎(086)262-0818  |
| 高知布教所 | 6日            | 高知市上町5-5-39       | ☎(088)823-1983  |
| 福山支院  | 1日・12日        | 福山市西町3-19-5       | ☎(084)921-3078  |
| 三原支院  | 12日・26日       | 三原市皆実2-9-22       | ☎(0848)62-5087  |
| 安芸津支院 | 4日・16日・19日    | 東広島市安芸津町三津3765-3  | ☎(0846)45-4012  |
| 坂支院   | 11日           | 広島県安芸郡坂町坂東2-24-12 | ☎(082)885-1064  |
| 福岡支院  | 5日・15日・19日    | 福岡市早良区城西2-11-37   | ☎(092)821-7975  |
| 壱岐布教所 | 13日・23日       | 壱岐市石田町池田東触1112    | ☎(0920)44-5445  |
| 筑後布教所 | 12日・26日       | 筑後市大字西牟田5954-11   | ☎(0942)53-7273  |
| 天草布教所 | 1日            | 上天草市大矢野町維和1502-1  | ☎(0964)58-0742  |
| 田川支院  | 5日・26日        | 田川市春日町7-30        | ☎(0947)42-11819 |
| 名古屋地区 | 5日・7日・17日・27日 | 名古屋市昭和区駒方町3-3     | ☎(052)831-7135  |
| 瀬戸布教所 | 9日・19日・29日    | 瀬戸市東本町2-20        | ☎(0561)85-6860  |
| 亀岡布教所 | 26日           | 亀岡市篠町篠牧田73-1      | ☎(0771)25-7807  |

※開始時刻等については、それぞれにお問い合わせください。(掲載順不同)

# 幸せを育てる漫画『ひまわり』 待望の単行本化!

月刊法音で連載中の漫画『ひまわり』の第一巻。

こんなとき、蓮くんたちは、どうしただろう？

読者の成長とともに、新たな発見があります。

監修／鈴木正修 作画／竹中 淳

すずき出版 刊 定価 1,000 円(税別)



すずき出版

ひまわり 幸せを育てる漫画

竹中淳作画 鈴木正修監修

社会福祉法人昭徳会お  
よび日本福祉大学の創立  
母体である名古屋市の日  
蓮宗大乗山法音寺。慈悲  
・至誠・堪忍の三徳布教  
から今年はいよいよ10年を迎  
えた。その記念として月  
に諭した。「スマイル、ス



刊教化誌『法音』に連載  
されている同名の漫画を  
一冊に収録した。  
小学3年生の蓮くんを  
主人公に、家族や友だち  
との交流を描いた作品で  
ある。全12話。第1話は  
「笑顔のチカラ」で、

「マイル」とおぼあちゃん  
は声をかける。それを実  
践に移す。それが友だち  
にも良い効果をもたらし  
た。

最近流行の漫画やアニ  
メとは異なり、レトロ調  
ではある。しかし、ほっ  
こりとした作風とストー  
リィは、昭和世代には受  
け入れやすいだろう。道  
徳漫画と言ふよりは、三  
徳漫画といったところ  
だ。今後2巻、3巻と続  
く予定。(A5判・120  
頁・価1000円+税)

【週刊仏教タイムス 2018年(平成30年)7月5日掲載】

# 写經の功德

——  
烏龍と遺龍  
——

妙  
法  
蓮

華





昔 中国の書道家に  
烏龍と遺龍という  
親子がおりました



父親の烏龍は  
仏法を嫌いどんなに  
頼まれても仏經を  
書写しませんでした



遺龍よ  
私はもう逝く…  
いいかこれが  
私の遺言だ  
よく聞け…



仏經 特に法華經を  
書写してはならぬぞ



遺龍殿  
金ならいくらでも  
お支払いします  
ぜ ひ 書写を！



なんと来られても  
だめです  
お帰りを



まったく  
頑固な  
先生じゃ



そなたも遺龍殿に  
書写を？

ええ まあ



頼むだけ  
ムダですよ  
お帰るなさい

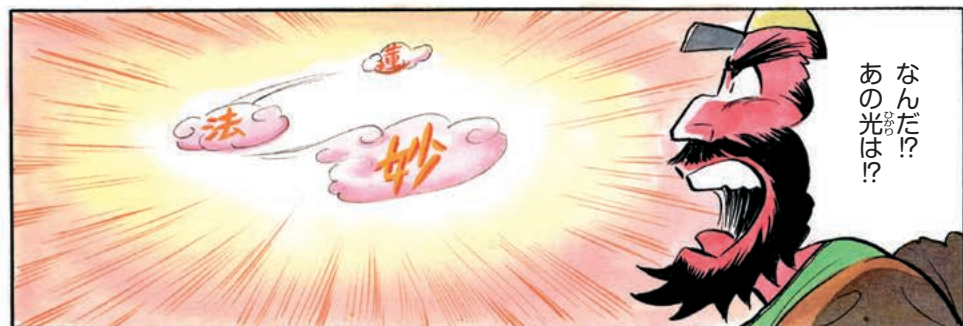












われらは  
烏龍の息子  
遺龍が書いた  
法華經の題目六十四の  
文字である





さいこうの教えである  
 法華經の文字を  
 書きし功德により  
 無間地獄に苦しむ  
 烏龍らを救いに  
 来たるものなり



遺龍よ  
 許しておくれ



それを  
 私と来たら  
 遺言で  
 禁ずる  
 などという  
 おろかなことを...



これというのも  
 わが息子  
 遺龍が  
 法華經を  
 書写して  
 くれた  
 お陰だ



おわり

## 写経のすすめ

皆さんも写経をしてみませんか？

### 【写経の準備・作法】

写経用紙はお寺でお求めいただけます。筆・硯・墨をご用意ください。筆は、筆先が鋭い形のもものが適しています。ただし、写経に使用した筆は、他の用途に使用しないようにしましょう。

一、 室内の荘厳

仏壇に香・華・灯をお供えし、写経する場所を清めます。

二、 端座・合掌

数珠を手につけ、合掌・瞑目し、呼吸を整え、精神統一をしましょう。

（イスの場合は、背筋を伸ばします）



### 三、唱題・読経

精神統一ができたところで、静かにお題目を三唱し、写経するお経を読誦し、さらに次の句偈を読誦します。

「水みづはこれ大慈悲だいじひ、潤うるおいの智水ちすい。墨すみはまた楞嚴禪定りやうげんぜんじやうの石墨せきぼくなり。定じやうの墨ぼく、慧えの水和合みずわごうして実相法身じつそうほっしんの文字もんじを書写しよしやす。この文字もんじは三世諸仏さんぜしよぶつじんじん甚深ひぞうの秘藏ひぞう、三身如来さんじんにょらいしんじつ真実しんじつの正体しやうたいにして自行化他じぎやうけたの功德くどく皆悉みなことごとく具足ぐそくす。この故ゆえに我今われいまこの経きやうを書写しよしやし奉たてまつる。この功德善根くどくぜんこんによつて法界ほうかいの衆生しゆじやうと共に無始むし以来いらいの三業さんごう、六根一切ろくこんいっさいの罪障ざいじやうを皆悉みなことごとく消滅しやうめつし、仏ほとけを見奉みたてまつり、法ほうを聞きいて菩提ぼだいを證しやうせんことを」

### 四、磨墨

墨は静かに力まずゆっくり磨りましよう。

### 五、書写

数珠を置き、筆を執り、書写行に入ります。一字一字の文字がすべて仏さまです。心を

六、  
回向  
込めて書き写しましょう。

六、  
回向

願文を書き終えたら、数珠を手に、合掌して、  
三宝（仏・法・僧）の恩・国土の恩・父母の恩  
・衆生の恩に感謝し、次の回向文を唱えます。

「願わくは此の功德を以て、普く一切に及ぼし、  
我等と衆生と 皆共に仏道を成ぜん」

七、  
唱題礼拝

合掌してお題目を三唱し、静かに礼拝します。

※現在、法音寺で行っている御報恩納経につきましては、  
筆に限らずサインペンやボールペン等を使用していただ  
いても構いません。



# といのはの記

三徳開教百十年 特別企画  
安立大法尼の教え

⑦

## 因果のこと

過去の因を知らんと欲せば、其の現在の果を見よ。

未来の果を知らんと欲せば、其の現在の因を見よ。

(日蓮聖人ご遺文 開目鈔・下)

すべて人間には「罪障」というものがあります。

それは過去・現在において各自がつくった罪業です。

誰も過去世のことを知ることはできませんが、



現世でも、自分では罪と知らずにしていることが  
積もり積もって「罪障」となっていることがあります。

人それぞれに現在の境遇に違いがあるのは、

多くは過去に自分がまいた種によるものなのです。

過去も現在も未来も、

「因果の理法」はずっと続いていきます。

過去に自分がまいた悪い種によって

今苦しんでいるとしたら、

この悪因の綱を切断しなければ、





決して良くはなりません。

火を消すには水を、ガラスを切るには金剛石を、

木材を切るにはノコギリを使います。

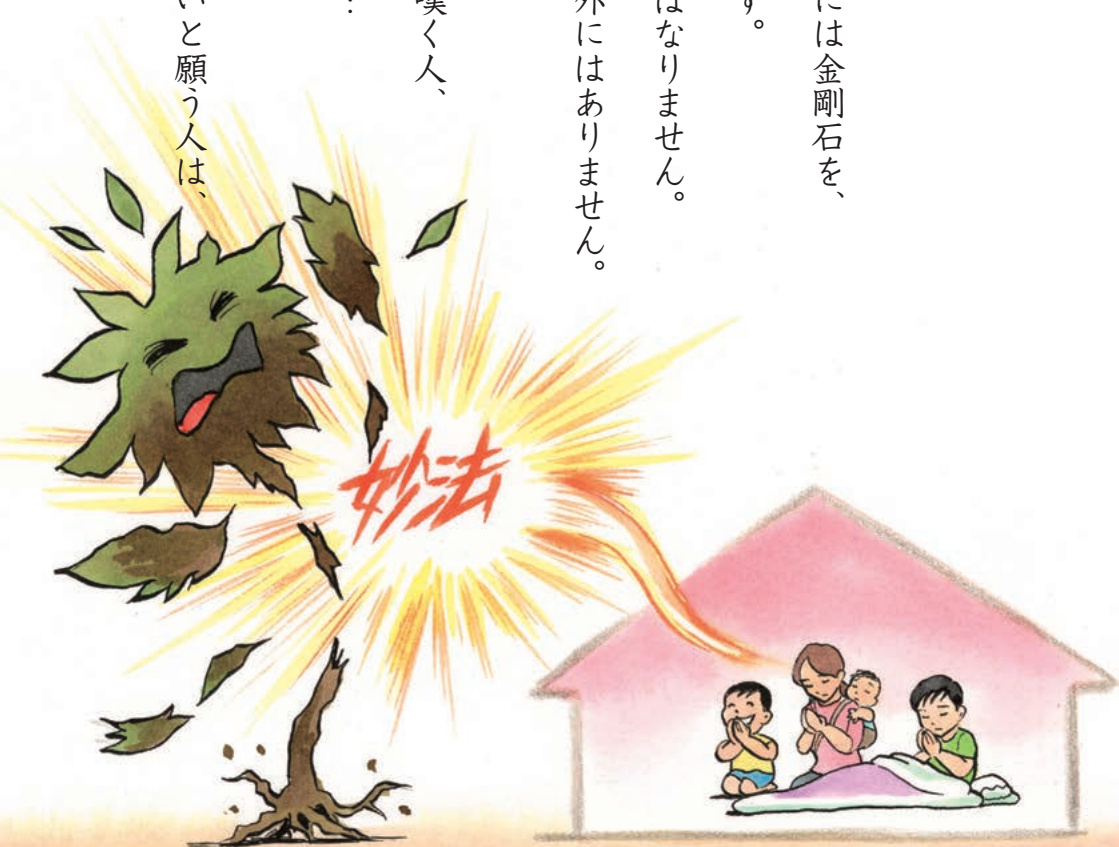
それぞれ適した道具を用いなければなりません。

悪因を切断する利剣は「妙法」以外にはありません。

よく災難に遭う人、不幸や不運を嘆く人、

貧困に苦しむ人、病気に苦しむ人…

安心して暮らし、未来を良くしたいと願う人は、



妙法を信仰し、常に慈悲・至誠・堪忍の三徳を守り、

行住坐臥お題目を唱えましょう。

自分の仏性を磨くことを、

一日たりとも欠かしてはなりません。

父母と呼び、夫婦となって現在暮らしているのも、

決して偶然ではありません。

皆それぞれの因縁があるからです。

日々信仰を怠ることなく続けていけば、

家庭も円満になること請け合いです。



# 福祉に 生きる

特集

## 第10回

社会福祉法人昭徳会

福祉実践発表会

### ◇◇ 昭徳会・高齢者福祉の実践発表 ◇◇

◆軽費老人ホーム ケアハウス高浜安立

継続して学習療法を実施するための取り組み  
～一人でも多くの方の笑顔と自分らしい生活を～

介護員 石川 誠一朗

ケアハウス高浜安立では、「認知症予防」のために学習療法に取り組んでいます。ところが、急な介護員の欠員が発生し、これまで実施してきた勤務体制ではすべての業務が行えず、排泄・入浴・食事などの介護業務に追われ、学習療法に職員



を配置することが困難になりました。所長や相談員も学習療法を実施し、実施回数を確保しようと取り組みましたが、「業務が大変」という声は続き、学習療法の実施回数削減の意見も出始めました。

どうしたら学習療法を継続実施できるのか、業務統一委員会（業務枠組みを作成し改善する委員会）とともに業務改善を実施し、学習療法を今まで通り週4日行う体制を構築しました。

まず以下の取り組みを行いました。①『介護員の業務をすべて再確認』―介護員はどのような業務（直接、間接）を行っているのかすべて書面に書き出す。②『各職員の援助にかかる時間の確認』―①で洗い出された業務に関して、各職員がどれだけの時間をかけて実施しているのかを集計し、各業務の平均時間を算出。③『一人で実施する介護員業務の実施状況確認』―遅番と一人で実施する業務の時間と援助内容、手順について、業務統

一委員が各職員の業務に付き添って確認。④『技術指導の実施』―他職員と実施状況が違う職員に対して、個別指導の実施。また、施設内部研修を開催し、介護技術などの勉強会を開催。⑤『新たな業務分担表の作成』―①～④の結果をもとに、各業務の実施基準時間を設定し、業務の組み合わせなどを変更し、新たな業務分担表を作成。⑥『学習療法実施場所の見直し』―学習療法を行う場所まで誘導時間がかかるため、実施場所を見直す。さらに、待機（休憩）場所を設け、事前に学習場所に誘導することで、誘導の時間を短縮。

これらの取り組みを行った結果、学習者全員に対して、週4日の学習を継続実施できる業務分担表が作成できました。さらに、職員の不安軽減という成果を得ることもできました。

当施設は、全室個室、6階建てで、他職員の動きが見えにくい環境です。また小規模施設で職員体制が少数であるため、一人で援助をすることが



多く、自分の援助方法が正しいのか、常に不安や悩みを抱いて業務を行っていました。しかし、今回の取り組みから、他職員の動きを知り、援助内容及び動き方が統一されたことで、不安が軽減されたことは大きな成果となりました。また、問題発生時、安易に業務を削減や中止するのではなく、その原因を把握し、改善に向けた取り組みを実施することの大切さを学ぶことができました。

今後の学習療法の課題として、①『週5日実施の体制整備』、②『認知症重度の方が参加できる対応』、③『職員の育成体制の構築』について、取り組んでいきたいと思っています。

◆軽費老人ホーム ケアハウス大阪安立

## 災害に備えて ～防災食について～

栄養士 岡本 学子

「あと16年以内に南海トラフ地震が起こる」と聞

けばどのように感じるでしょうか？

過去の地震から約88年周期で訪れるとされる大地震の予測に対し、いつ起きてもおかしくないこの状況と、近年の豪雨や河川の氾濫等に「備える」体制を私達は真剣に考えなければなりません。特に災害時の食事提供については、少ない職員体制の中、確実に行動できる仕組みになっているか、入居者に安心していただくために発信できることはないかを、再考・検討することになりました。

ケアハウス大阪安立は、50名の入居者がおられますが、職員は日中勤務3名程度で運営されています。職員数が少ない状況で大規模災害が起きた場合に、全員に対応することは困難と想定されます。そのため、災害時には自立の方に協力していただく必要があり、防災食の運用を職員が把握することに加え、入居者と連携が取れるような仕組みが必要であると考えました。夜間職員が一人の状況でも、入居者に指示をするだけで防災食の準

備ができるというのが理想です。その第一歩として、施設の全員が共有できるマニュアルを作成することにしました。

防災食管理の保管方法については職員だけでなく

く入居者が見てもわかるよう、保管箱に「写真・名前・期限」の情報を貼ることにより管理できるようにになりました。さらに効率良く炊き出しができ、防災食を洪水の被害から守るため、保管場所を3階倉庫に変更しました。また、期限切れの防災食



が発生しないように、必ず月初めに備蓄一覧にて期限日を確認すること、期限が切れる前に徐々に消費していくことを決めました。消費方法は、 $\alpha$ 米は普段のご飯に混ぜ、缶詰や缶パンは副菜の一品として提供、水は炊飯等に使用し、その他には地域貢献として生活困窮者への食糧支援でも活用しています。

新たなマニュアルを使用して10月16日の「法人避難訓練」で炊き出し訓練を行いました。その結果、作業を的確・衛生的に行うために、入居者ボランティアに対して職員は指示役に徹しなければならぬことを学び、自立度の低い方は災害時には待機していただくことを新たに決めました。委託給食会社との連携では、厨房からの持ち出し品一覧表と、行動基準を追加し対応いただくことにしました。

訓練実施後、アンケートを参考に、改善点として、マニュアルの献立例にはわかりやすいように

見本写真を掲載し、炊き出し作業の際は衛生面に注意していただくように、手袋着用の確認を行うことを記載しました。今後も毎年の訓練から改善を重ね、大災害に備えて防災の取り組みを身近なものにして、職員だけでなく、入居者と一緒にどんな災害が来ても乗り越えられる施設をめざしていきます。

◆養護老人ホーム高浜安立

安穩に暮らせる我が家をめざして!!

～環境の変化を乗り越えて～

支援員 新居 格

養護老人ホーム高浜安立は、築30年を超える古い施設でしたが、多くの皆さまのお力添えを受け、建て替えが実現し、昨年7月30日に新築の老人ホームへ移ることができました。

古い建物の居室はバリアフリーどころか6畳に

二人部屋で、尊厳やプライバシーを守るには程遠く、援助が必要な方にとっては厳しい環境でした。現在47名の方が生活しておりますが、24名の方が要支援1から要介護3の認定を受けております。

また認知症と診断された方が16名、精神疾患と診断された方が18名いる中、「一人部屋」は入所者、職員の念願ではありませんが、新しい環境へ対応するのは簡単ではありませんでした。

今回の建て替えに伴い、安全で快適な環境を提供するため、入所者により近い直接処遇職員が中心となり居室や食堂、トイレの設備や家具の選定等あらゆることを話し合いました。入所者のことを考え、想像し、みんなで新しい施設を作り上げました。旧館と隣接していたこともあり、入所者には引越し前から新しいホームを見学してもらい、新生活をイメージしてもらったことで、環境の変化をより少なくするための配慮をしました。それでも中には、今いる場所がどこなのか認識でき

なかったり、「せん妄状態」の症状が出て自分の居室がわからなくなったり、施設の中をさまよい歩く方が何人かいました。

また、統合失調症の女性入所者は、環境変化に伴う不安から「何十年も前に別れた旦那さまを探してほしい。もう一度やり直して暮らせると思う」と訴えました。

精神疾患を持った男性入所者は落ち着いていたように見えたのですが、個室となり、一人でいる時間が長くなったことで、誇大妄想が広がり、昔働いていた会社へ「その時買った株で大儲けしているはずだ」など手紙に書き、会社から脅迫を受けていると施設に電話が入ったこともありました。

環境の変化は、我々が考える以上に入所者にとっては不安なことで、精神的にも影響が現れました。

新しい施設は、バリアフリーで個室となり、ベッドも十分に置けるスペースがあります。今まで受け入れができなかった車椅子を利用する方も受

け入れることができるようになりました。そして、時間の経過と職員の支援の甲斐もあり、入所者も落ち着きを取り戻し、穏やかな生活を送っています。今後も時間とともに入所者の心身状態が日々変化することを忘れず、その人にとってより最適な支援を考えていきたいと思っています。

「安穏な生活」に対するニーズは一人ひとり違うと思います。私達の施設で生活するすべての方が「ここで暮らせて幸福だ」と感じてもらえる援助をし続けていきたいです。



(写真提供・昭徳会)



# 「第10回福祉セミナー」を開催!

社会福祉法人 昭徳会



写真提供・昭徳会

元特別支援学校教諭  
触れ合い体験語る  
昭徳会でセミナー  
社会福祉法人昭徳会（昭  
和区）の福祉セミナーが二  
十三日、同区駒方町三の法

音寺で開かれた。石川県の  
元特別支援学校教諭で作家  
・エッセイストの山元加津  
子さんの講演があり、子ど  
もたちと触れ合った体験を  
話した。写真。  
山元さんは、誰の会話に  
も返事をしてしまう男子生  
徒に連れ添って出掛けた妹



が、買物先で「お兄ちゃん大変ね」と言われ、「人間として当たり前のことをしているだけです」と反論した話を披露。「人は誰でも誠実に、平等に向き合っていけるべき存在です」と語りかけた。  
セミナーでは同会が運営する保育園やグループホームなどの活動紹介もあり、約三百五十人が参加した。

中日新聞朝刊〔市民版〕 2018年（平成30年）6月25日掲載

6月23日に第10回福祉セミナーが法音寺で開催されました。今回は第10回の節目であり、初めて法音寺の本堂で開催。昭徳会を紹介するビデオの上映や記念品の用意など、記念セミナーに花を添えるような内容を盛り込み、盛大な催しとなりました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、オープニングセレモニーでの小原学園と名古屋養育院の子ども達による太鼓演奏は、梅雨の気分も吹き飛ばす迫力。日々の練習の成果がわかる素晴らしい演奏に感動を覚えました。次に昭徳会を紹介するビデオの上映を行いました。昭徳会の各分野における日々のふれあいの写真をつなぎ合わせ、福祉のすばら

しさを発信する内容でした。大型のスクリーンに映し出された笑顔はどの表情も輝いており、映像からその時々の楽しさ、福祉の魅力が感じられるものでした。

開会にあたり、鈴木理事長(法音寺山首上人)は「この福祉セミナーは、第10回の開催となりました。ここまで続けてこられましたのも、皆さま方の温かいご支援・ご声援に支えられてのことです。重ねて心よりお礼を申し上げます」と述べられました。その後、昭徳会の各分野を代表し、今年の2月に行った法人内の福祉実践発表会において選抜された施設が発表を行いました。児童分野からは天王保育園が、園内の食育に関するテーマで、いかに園児に食への興味を持ってもらえるかの工夫を発表。障がい分野からはグループホームさくやが、小原地域での共生をめざした地域交流への努力と工夫を報告しました。高齢者分野からは高齢者グループホーム小原安立が、地域密着サービスへの取り組みについて行政と連携し、住み慣れた地域でサービスを利用し続ける過程を発表しました。記念講演はドキュメンタリー映画と講演の構成で、作家・エッセイストの山元加津子先生をお迎えして、先生の経験を交えた貴重なお話を聞くことができました。

た。映画「1／4の奇跡」は本当のことだから」では、先生とさまざまな方との交流の様子を通じて人間の感性のすばらしさを知ることができました。マリアアに勝つ遺伝子の話の中では、「障がいを持つ人がいるから私達が生かされている」ことがわかり、大変興味深い内容でした。詳しくは映画を見ていただければわかりますが、特に印象に残ったのが、登場人物である大ちゃん、雪絵ちゃんの詩です。自分の境遇を嘆くことなく純粋な気持ちで表現されて、感動を覚えませんでした。また講演では、「脳への損傷で障がいを持った子どもであっても、ほかの子どもと同じ接し方をしていく中で、同じように反応してくれた」というお話を聞き、人と人が誠実に向き合っていく大切さを学ばせていただきました。先入観を持たず、まずは人として接する対人援助の基本を改めて見つめ直す良い機会となりました。

福祉セミナー実行委員長

特別養護老人ホーム・高浜安立荘

グループリーダー（生活相談員）

朝岡 昌史

# 全国に広がる8万5千人のネットワーク

## ～日本福祉大学同窓会



写真提供・日本福祉大学

日本福祉大学同窓会は、1955年3月18日、中部社会事業短期大学第1回生の卒業式当日に、卒業生67名で結成されました。63年目を迎える現在、「同窓生の絆を豊かなものにしていくこと」によって多様なネットワークを築き上げ、建学の精神のもと、人々のしあわせと母校、社会の発展に寄与する」ことをミッションに掲げ、会員数は8万4千922名（2018年5月現在）となりました。

北海道から沖縄まですべての都道府県に地域同窓会（57支部・愛知県内は10支部）が設置され、全国各地で講演会や学習会、施設見学などの学習研究事業、名刺交換会などの親睦会や在学生との交流会など、多彩な同窓会活動が展開されています。

すべての会員が所属する地域同窓会のほかに、学部・大学院同窓会、同期同窓会、クラス・ゼミ、サークルの同窓会、職域別の同窓会など「認定同窓会」の数は、280団体に上ります。多い月には毎週末、全国のあちこちで同窓会が開催されており、昨年1年間で199件の同窓会事業が実施されました。

毎年6月には全国各地の代表者が一堂に集まり、前年度の活動

報告と当該年度計画について熱心な議論を交わしています。今年も6月9日(土)・10日(日)、名古屋市内のホテルにて、全国から150名を超える同窓生が集まって、「大学同窓会代表者会議」が開催されました。2020年代前半には会員数が10万人を超えることを見越し、10万人規模にふさわしい同窓会を目ざして、同窓生の親睦・交流・学びのニーズに基づいた同窓会活動のあり方や母校の発展に寄与する在学生支援、母校との共同・連携事業などについて、2日間にわたって議論されました。

ここで本同窓会が実施している、ユニークな在学生支援をご紹介させていただきます。

これまでも全国に同窓会があることの強みを生かして、在学生の地元での実習や就職支援を行ってきましたが、来年度からは、大学との共同事業として就職活動に要した交通費の一部を支援するUターン就職支援制度の立ち上げを予定しています。また、これまで通り各地域同窓会にキャリア・アドバイザーを配置するとともに、幅広い就職支援ができるよう同窓生人材バンクの整備に努めています。

さらに、活躍する同窓生の姿を直接学生に届けるこ

とを目的に、同窓生をゲスト講師として講義に派遣する「同窓会ゲスト講師リスト」(登録同窓生1217名)の整備にも取り組んでいます。

また近年特徴的なのは、通信教育部を卒業した同窓生が、各地の地域同窓会に積極的に参加されていることです。3月には東京・大阪をはじめ全国7カ所で「卒業を祝う会」が開催され、卒業証書を一人ひとり読み上げるなど、大学とも協力して門出を祝っています。

そのほかに、近年各地で発生する自然災害において、被災した会員への支援のほか、大学災害ボランティアセンターへの支援、地域復興に向けた事業なども、各地の同窓会と連携して取り組んでいます。

今後も、学園創立者・鈴木修学先生が掲げられた建学の精神を継承し、同窓生や母校との絆を深め、出会いと学びの場を多様に創造し、多くの同窓生の力を合わせて、全国各地で人々の「夢・知恵・元氣」を生み出す活動の輪を広げていきたいと思います。

講演会などは、市民の皆さまにも公開して実施をしている地域が多数ございます。その際には、檀信徒の皆さまも、ぜひ、お気軽にお越しください。

日本福祉大学同窓会 専務理事・事務局長 守谷 淳子



# 謹んでお見舞いを申し上げます

この度の大阪北部地震、また西日本を襲った豪雨で被災された皆さまに謹んでお見舞いを申し上げます。

一日も早い復旧と、皆さまのご健康を心よりお祈り申し上げます。

大乗山 法音寺

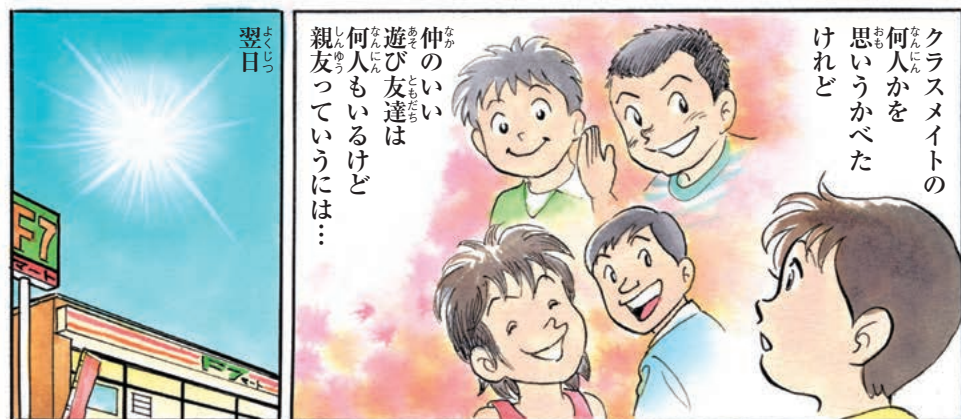
## 編集後記

先月（7月号）は御開山会特集として、団参の記事を掲載いたしました。今月号は特集の第2弾として、お稚児さんの感想文をはじめ、稚児行列に参加された方々やご奉仕に参加された方々、また本山に参詣された皆さまの声を掲載させていただきました。お稚児さんが描いた可愛らしい絵や、お稚児さんを囲んだご家族の幸せそうな様子に心癒された方も多いのではないでしょうか。また、ご奉仕された方々の感想文からは、当日体感された感動が伝わってきます。多くの絵や写真、感想文をお送りいただき、皆さまのご協力に感謝申し上げます。

さて、このところ西日本を中心に地震や豪雨による被害の様子が報道されています。今月号では、災害支援部会が関西で活動した様子（65頁）が紹介されましたが、まだまだ困っている方や安否のわからない方が大勢いらっしゃる状況です。関東大震災の時に救済に奔走された杉山先生。伊勢湾台風の際には胸まで水に浸かり救援物資を届けられた御開山上人。そして折々にその活動を支援された信者さんのお徳が法音寺に積まれてきました。法音寺は「信仰と福祉」のお寺です。そのことを意識し、日々自分のできることで困っている人に手を差し伸べ、悲しんでいる人には心を寄り添わせられる私達でありたいものです。

# 走れ！ 蓮

竹中 淳

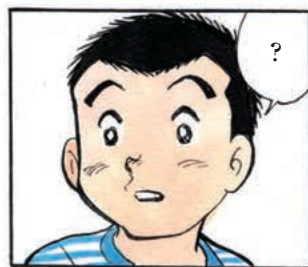






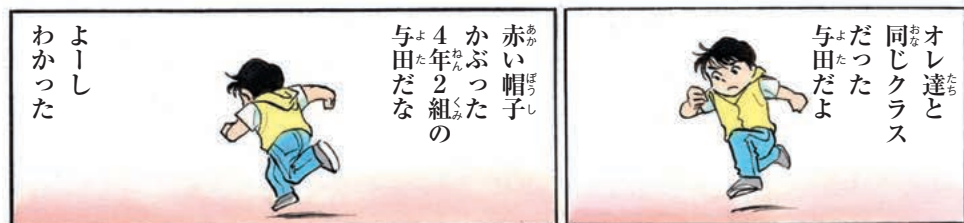










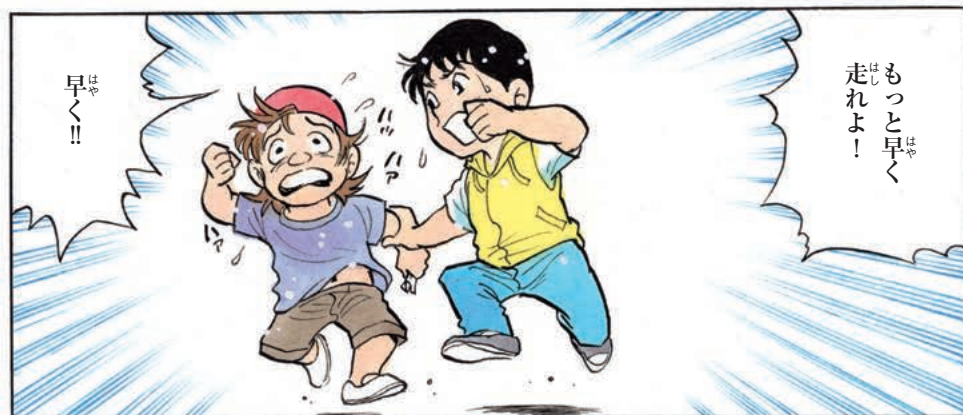




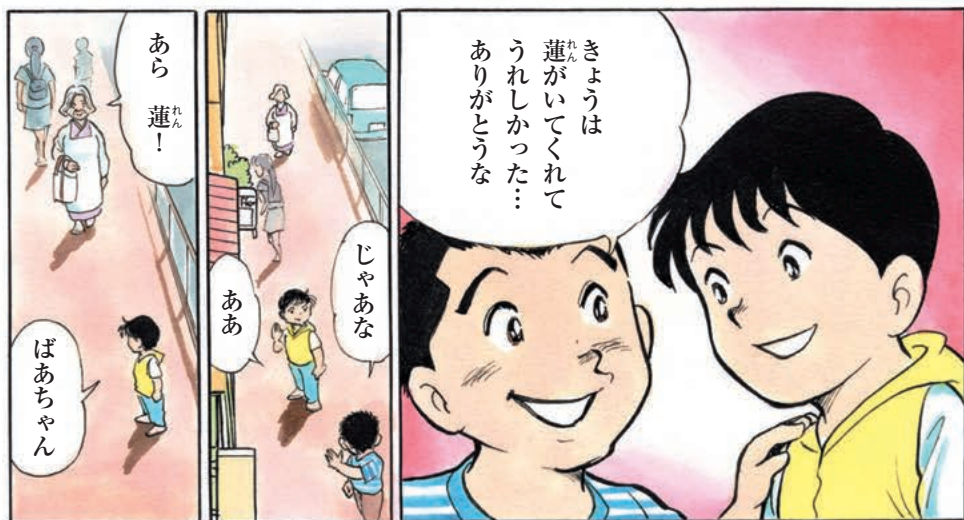
み  
みつけた！  
赤い帽子



そんな大事なこ  
と忘れるんじや  
ねえよ  
バカ！

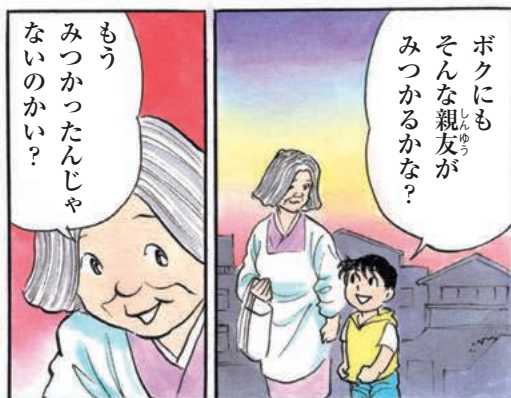






うん...  
まあね

へー  
そりゃ  
たいへん  
だったね  
タケルくん  
喜んでた  
だろ？



# 書籍のご紹介

法音寺を  
知りたい方へ



戦後、法音寺を開山した鈴木修学上人は、仏教の教えを漫画で伝えようと多くの仏教漫画を作りました。当時の仏教界では革命的な取り組みでした。現在、全国の日蓮宗寺院で法音寺の仏教漫画が販売されています。

■まんが

『法音寺物語上・中・下』

法音寺広報委員会 企画

中央法規出版刊

B5版 平均九六頁総カラー

定価 各巻一、〇〇〇円（税別）

法音寺の教えを  
学びたい方へ



現代生活の指針

鈴木修学著

四六判／三四五頁

定価 八〇〇円（税込）



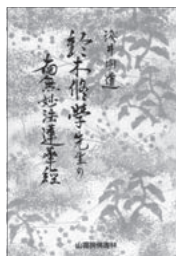
続現代生活の指針

鈴木修学著

四六判／三二二頁

定価 八〇〇円（税込）

仏教を  
学びたい方へ



鈴木修学先生の  
南無妙法蓮華経

浅井圓道著

山喜房佛書林刊

四六判／二百二頁

定価 一、八二四円（税込）



妙法蓮華経略義

鈴木修学著

青山書院刊

A5版／八六三頁

定価 六、〇〇〇円（税込）

福祉を  
学びたい方へ



日本の福祉を築いた  
お坊さん

星野貞一郎著

中央法規出版刊

A6版／一六八頁

定価 八六四円（税込）



福祉を築く

西山茂・秦安雄／

宇治合義雄著

中央法規出版刊

A5版／二二三頁

定価 三、六二八円（税込）



# 知恩報恩

「ありがとう」と言う私から  
「ありがとう」と言われる私に

写真・法音寺大本堂  
《山首上人の大荒行御成満奉告法要の砌》

## 日蓮宗大乘山 法音寺

〒466-0832 名古屋市長和区駒方町3-3 TEL.052-831-7135  
http://www.houonji.com FAX.052-831-9801

講話日

毎月7日・17日・27日  
午後1時30分



### 法音寺の社会福祉・教育事業



徳を昭(あき)らかにし、徳を以って世間を照らす

#### 社会福祉法人 昭 徳 会

##### ■児童養護施設

駒方寮  
名古屋養育院  
名古屋若松寮

##### ■障がい児入所施設

小原学園

##### ■障がい者支援施設

小原寮  
泰山寮

##### ■特別養護老人ホーム

安立荘  
高浜立荘  
小原安立

##### ■障がい福祉サービス事業

授産所 高浜安立

##### ■軽費老人ホーム(特定施設入居者生活介護事業)

ケアハウス 高浜安立

##### ■軽費老人ホーム

ケアハウス 大阪安立

##### ■養護老人ホーム

養護老人ホーム 高浜安立

##### ■自立援助ホーム

慈泉寮  
かりん

##### ■保育所

駒方保育園  
光徳保育園  
天王保保育園

法人本部 〒466-0832 愛知県名古屋市長和区駒方町4-10 TEL (052) 831-5171  
http://www.syoutokukai.or.jp

我が如く等しくして異なること無からしめんと欲す

#### 学校法人 日本福祉大学

##### ■日本福祉大学大学院

##### ■日本福祉大学

##### ■日本福祉大学中央福祉専門学校

##### ■日本福祉大学附属高等学校

法人本部 〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田会下前35-6 TEL (0569) 87-2211  
http://www.n-fukushi.ac.jp



法音・平成30年8月号・No.586・平成30年8月1日発行

発行所・日蓮宗法音寺／制作・法音寺広報委員会

非売品／印刷・(株)一誠社